

特集① 第2期西村市政がスタート

特集② 令和3年度予算執行状況

表紙：表紙モデルに応募いただいた松田 夏織(まつだ かおり)さんです。大堰川沿いで撮影した1枚です。



市公式Facebook
市内での出来事や
市に関する情報を
紹介します



市公式LINE
イベント情報や防
災・気象情報をお
届けします



市公式Instagram
人や風景写真など
を通して魅力を発
信します



第2期

西村市政がスタート

進める「5つの柱(プラス1)」

地域の個性が輝く

希望あふれるまちづくり

南丹市の未来へ

任期満了に伴う南丹市長選挙が4月10日に行われ、現職の西村良平氏が再選を果たされました。

今号は、第2期西村市政のスタートにあたり西村市長からのご挨拶と、2期目の選挙公約を紹介していきます。

〓就任の挨拶〓

4月10日の市長選挙におきまして、多くの市民のみならず、まからのご支持をいただき、引き続き市政を担わせていただくことになりました。改めてその責任の重さを痛感し、大変身の引き締まる思いです。

私は、1期目の市長就任時から、一貫して市民の皆さんのまちづくりへの意欲や力が行政推進の大きなエネルギーであり、市政を進めらるうえで重要であるとの考えを根底に据え、まちを発展させるための5つの政策を基本方針とし市政運営

を進めてまいりました。

2期目におきましても、「南丹市をもっと元気に！地域の個性(特徴)を生かし希望あるまちづくり」を目指して、人口減少を抑え、地域の将来に希望が持てるまちづくりを一步一步進めていきます。

今市内では、自分たちのむらづくりの方向を自分たちで考える組織や活動が少しずつ広がりを見せています。市民と行政がそれぞれの役割を果たしながら連携し市民協働の力でより元気なまちづくりを進めるため、皆様の一層のご協力をお願い申し上げます。





進める「5つの柱(プラス1)」

～西村市長 2期目の公約～

1) 子育て環境の充実、若者定住のまちづくり

保育所・保育人材確保、学童保育施設整備、雇用と住宅整備などを積極的に進めます。

- ・ 周辺地域の人口減少に対応し、UターンやIターンを進めるため、定住促進事業を行います。
- ・ 子育て支援や子育て環境の充実を継続して推進するとともに、保育士不足から生じている待機児童解消のため、人材確保を進めます。

2) 農林業振興・企業誘致による地域や産業の活性化

ブランド農産物や特産品・企業の誘致や立地基盤づくりなどを積極的に進めます。

- ・ 市街化区域やその周辺の住宅開発を誘導し、人口の集積を目指すとともに、京都縦貫道インター周辺などをはじめ、日吉・美山にも新たに企業が立地できる基盤を整備します。
- ・ 新規就農者や担い手育成を進めるとともに、南丹市農産物ブランド化の一層の推進や特産品づくり、流通販売の支援を進めます。

3) 安心な暮らしを守る福祉や防災まちづくり

介護人材確保やフレイル予防サロンづくり、児童等虐待への対応などを積極的に進めます。

- ・ 福祉施設等における介護人材の確保のための支援を行います。
- ・ 障がい者など生活弱者の支援を行うとともに、女性が活躍できる南丹市づくりを進めます。

4) 地域の個性(特徴)を生かしたまちづくり

市民主体のまちづくり活動支援、個性を生かした産業振興や定住推進などを積極的に進めます。

- ・ まちづくりに市民が主体的に関わる「まちづくりミーティング」や「まちづくりチーム」(仮称)の活動を進めます。
- ・ 歴史や自然環境を生かした文化や観光振興を一層進めます。

5) 教育・文化と人権尊重のまちづくり

コミュニティスクール、人権推進、歴史活用、文教施設大規模改修などを積極的に進めます。

- ・ 学校施設・文化施設の大規模改修を計画的に進めます。

プラス1) 行財政改革に基づくまちづくり

公共施設の再編整理、民間ノウハウや民間活力の導入、制度改革などを積極的に進めます。

- ・ 南丹市の非常に厳しい財政を踏まえ、民間の活力も生かし、行財政改革を強く進めます。

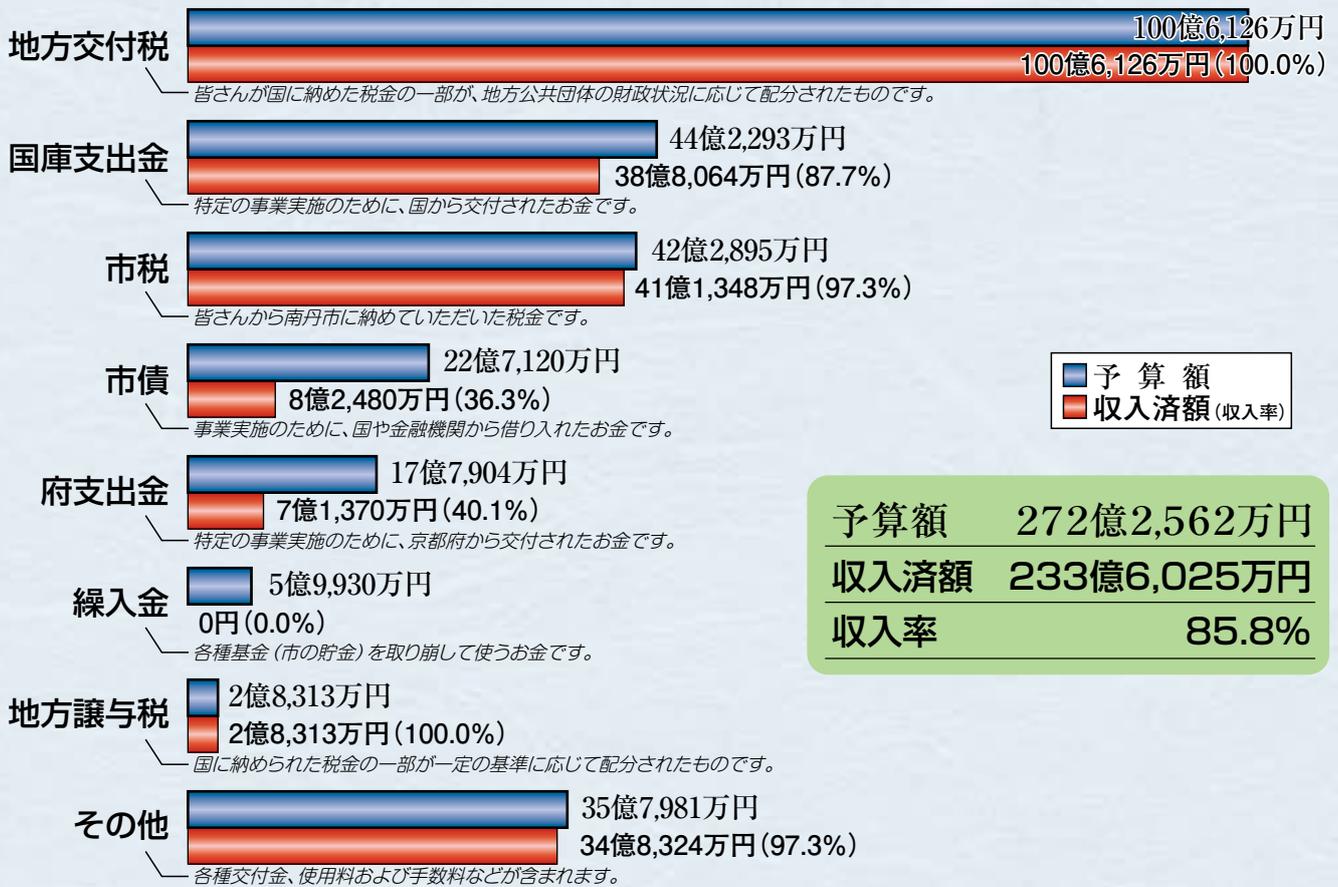
令和3年度予算執行状況

市民の皆さんの税金がどのように使われ、市の財政がどのような状況にあるのかを知っていただくために年2回財政状況を公表しています。

今回は、令和3年度予算の下半期の執行状況(令和4年3月31日現在)をお知らせいたします。

一般会計 <<歳入>>

※ 繰越予算額を含む
※ 単位未満四捨五入



市民1人あたりに
使われる市のお金
89万円

市民1人あたりが負担
する税金(市税)
14万円

1世帯あたりに使わ
れる市のお金
191万円

1世帯あたりが負担
する税金(市税)
30万円

◆算出方法◆

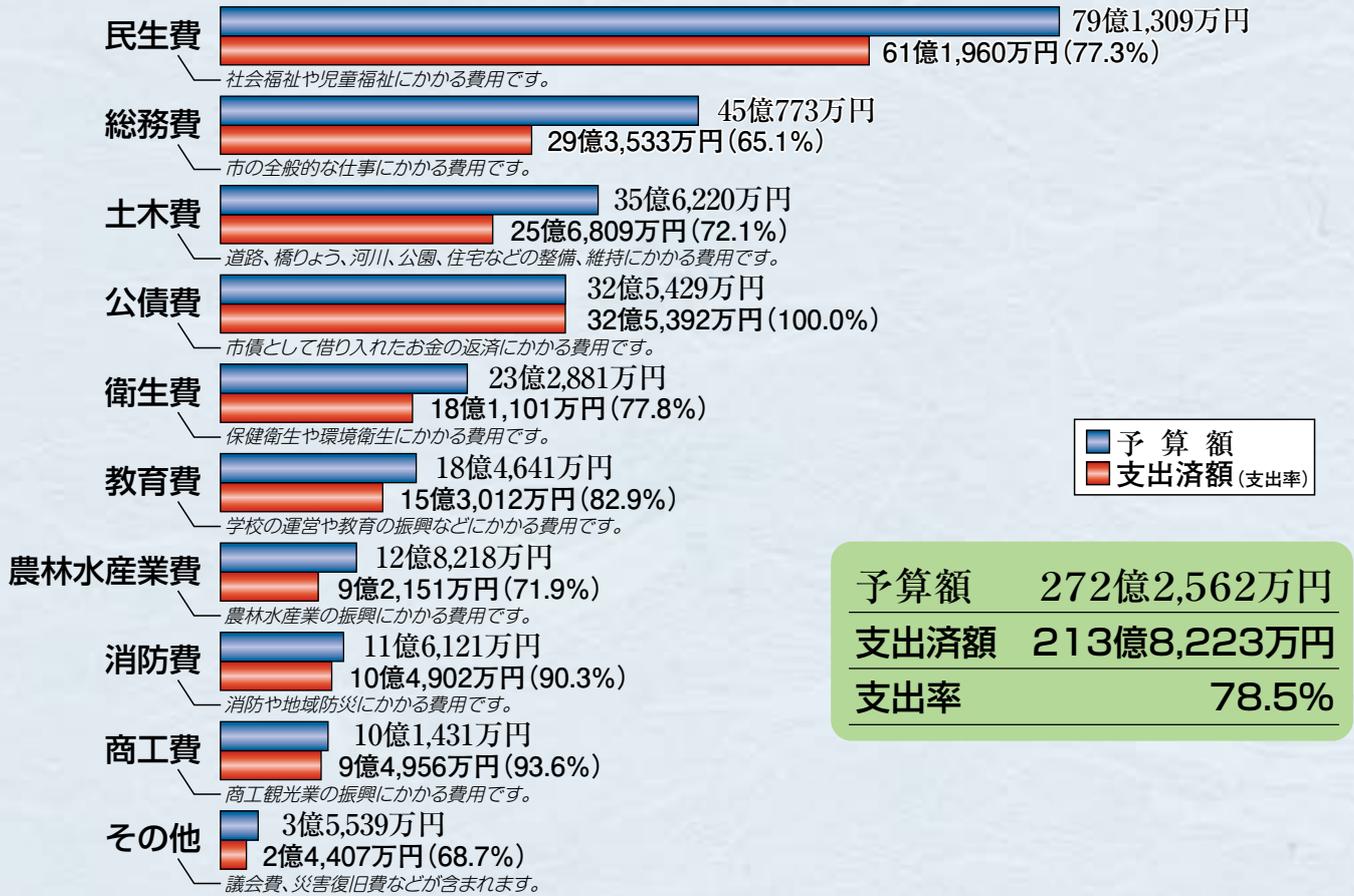
市民(世帯)に使われるお金=総予算 ÷ 人口(世帯数)
市民(世帯)が負担する税金=市税予算 ÷ 人口(世帯数)

※令和4年3月31日現在の

人口 30,597人 世帯数 14,224世帯

一般会計 《歳出》

※ 繰越予算額を含む
※ 単位未満四捨五入



特別会計

※ 繰越予算額を含む
※ 単位未満四捨五入

名称	予算額	収入済額	収入率	支出済額	支出率
国民健康保険事業	38億553万円	32億2,709万円	84.8%	34億7,519万円	91.3%
介護保険事業	42億8,644万円	35億8,256万円	83.6%	38億3,285万円	89.4%
市営バス運行事業	8,634万円	1,700万円	19.7%	5,525万円	64.0%
土地取得事業	20万円	7万円	35.0%	7万円	35.0%
後期高齢者医療事業	5億4,807万円	5億1,104万円	93.2%	4億2,726万円	78.0%

公営企業会計

※ 繰越予算額を含む
※ 単位未満四捨五入

名称	区分	収入予算額	収入済額	収入率	支出予算額	支出済額	支出率
水道事業	収益的	10億165万円	10億3,543万円	103.4%	10億3,174万円	9億7,670万円	94.7%
	資本的	3億9,876万円	3億6,845万円	92.4%	8億9,688万円	8億6,452万円	96.4%
下水道事業	収益的	27億6,309万円	27億9,071万円	101.0%	25億4,895万円	25億2,273万円	99.0%
	資本的	9億1,463万円	9億1,828万円	100.4%	17億8,041万円	17億7,027万円	99.4%

4月14日、JR西日本×沿線自治体「おためし暮らし」の共同記者会見を、オンライン中継で開催しました。

都市通勤者がテレワークと出社を組み合わせ、地方で居住する新しいライフスタイルを提唱するため、JRと南丹市・丹波篠山市・高島市が連携して開始した取組で、おためし住宅を貸し出すとともに、JRが通勤費などを支援します。

この会見を通じて、南丹市へのおためし暮らしをPRするとともに、4者で始めたこの取組が、都市から地方への流れを加速させる大きな動きに成長するよう展開していきたいと考えています。



▲会見を行う西村市長ら3市長とJR西日本関係者

「テレワークときどき出社で地方移住」

(4/14) 「おためし暮らし」共同記者会見

「看護学校生と地域住民が交流」



▲血圧測定する看護学校生

5月26日、京都中部総合医療センター看護専門学校で地域住民との交流会が行われ、看護専門学校の2年生が地域住民に血圧、血管年齢測定や足湯・手浴マッサージなどを行いました。

交流会の取り組みは、地域の活性化グループ「南地区大堰塾」が参加を呼びかけ、看護学生が参加者の生活習慣を聞きながら健康指導も行なわれました。測定後、元民生委員などで構成される「紙芝居一座」の紙芝居が上演され皆で鑑賞されました。交流会は、今後も引き続き行われます。

(5/26) 看護専門学校で地域交流会



5月29日に京都美山サイクルロードレースが開催されました。

新型コロナウイルス感染症の拡大により3年ぶりの開催となり、今回で35回目となります。

当日はコースの沿道にたくさんの観客が並び、「頑張れ」と選手らに声援をかけていました。全国各地から集まった選手らは声援を受けながら、必死にペダルを漕ぎ、コースを疾走していきました。



▲スタート地点様子

「晴れ空の下、自転車で疾走」

(5/29) 京都美山サイクルロードレース



▲講演を行う矢守教授

5月26日、アスエルそのべで南丹市民生児童委員協議会総会・全員研修会が開催されました。

研修会では、「みんなで助かるための避難訓練」という演題で京都大学防災研究所教授 矢守 克也氏が講演を行い、事例をもとにした避難訓練の方法などについてお話されました。

「防災知識の向上を目指す」

(5/26) 南丹市民生児童委員協議会総会・全員研修会



▲出店の前にぎわう来場者ら

5月3日に園部公園で園部城まつりが開催されました。

ゴールデンウィーク中ということもあり、会場はたくさんの来場客でにぎわい、たこ焼きや焼きそばなどの出店は行列ができていました。また、リユース食器による「ごみ削減」の取り組みも行われており、環境への配慮もされたイベントとなりました。

まつりのフィナーレとして花火が打ち上がり、花火の音とともに大きな拍手が会場に響きました。

(5/3 園部城まつり)

「出店や花火で会場が大盛り上がり」

5月23日に木村教育長から聖家族幼稚園の5歳児へお絵かき帳がプレゼントされました。

これは5月25日にリモートで開催される口丹地区私立幼稚園園児大会に先立って、大会のおみやげとしてプレゼントされたものです。

園児らはお絵かき帳のプレゼントのお礼として歌とダンスを披露しました。



▲お絵かき帳を受け取る園児

(5/23 私立幼稚園園児大会におけるおみやげ贈呈)

「笑顔でお絵かき帳を受け取る」

「写真家今森光彦さん講演会」



▲講演会の様子

6月4日、日吉生涯学習センターで「身近な自然を見つめる」と題した写真家の今森光彦さんの講演会がありました。

今森さんは、自然をテーマにした本を多数出版されています。3,000㎡ほどあるアトリエの庭に多様な蝶が生息できるように、敷地内の林をクヌギとコナラに植え替えたり、元々の生態系を大切にしながら様々な植物を植栽するなどして、里山再生に取り組んでおられます。豊かな自然と人の営みをつなぐ里山を後世に残していくことが大切と話されました。

(6/4 令和4年度図書館講座開設事業)

「放課後児童クラブ、新たな施設へ移転」

4月14日、園部小学校の敷地内に新たに建築された園部たんぼぼ放課後児童クラブの竣工式がありました。

これまで、小学校内に空き教室がないことから、旧摩気小学校で開設していました。

完成した建物は鉄骨造2階建てで、4月1日に開所し、平日は約90人が利用しています。

式典に出席した児童は「きれいで広いので、ここでみんなと過ごすのが楽しみです」と話しました。

(4/14 園部たんぼぼ放課後児童クラブ竣工式)



▲施設を利用する児童ら



インスタグラム

Instagramに写真を載せませんか？



「#なんたんぐらむ」とタグ付けして投稿してください



登録はコチラ



NANTANGRAM

※タグ付けされた写真を広報誌などで紹介させていただく場合があります。



あなたのイチオシを教えてください。

南丹市公式YouTubeをご覧ください

チャンネル登録をお願いします。

南丹市では、市の取り組みやイベント、観光情報、シテイプロモーション動画などを市内外に積極的に発信するため、YouTubeに「南丹市動画チャンネル」を開設しています。

現在、登録者も少なく再生回数もあまり伸びていませんので、「こんなことが知りたいたい」「こんなことやってみよう」など、ご意見がありましたらコメント欄に書き込んでいただけたら、参考に制作していききたいと思います。

また、市内の学校に在学中の大学生や専門学生、高校生8名が参加した「市長と語る南丹市未来予想図」の様子も配信しています。ぜひご覧ください。

皆さんのチャンネル登録をお待ちしています。



公式チャンネル トップページ



おすすめ動画



地域おこし協力隊レポート

南丹市地域おこし協力隊七期生の谷川英愛です。

私は現在の居住地である日吉町でのイベントに何度か参加させていただきました。「マイナンバーカードを作ったけど、マイナポイントの付け方がわからない」という相談を受け、スマホ講習会の講師を務めさせていただいたこともあります。講習会をきっかけに現在月に1、2回開かれる地域の交流会でスマホ相談会も実施しています。また、先日は交流会経由でお誘いいただいたカゴ作りのイベントに参加し、とても楽しい時間を過ごせました。

初めての土地で地域の方とうまく交流できるのか最初は不安もありましたが、地域の皆様があたたかく迎えてくださり、少しずつではありますが、交流の輪が広がっています。この輪を広げていき、今年もたくさんの笑顔と出会いたいです。

今後は日吉町だけではなく、他の地域のイベントにも積極的に参加させていただきますと思っていますので、どうぞよろしくお願いたします。その際、PCやスマホでお困りのことがあれば遠慮なくお声がけくださいね。



▲地域での交流会の様子

問い合わせ先 谷川隊員
tanigawa87a@gmail.com



なんたんの景観ちょっと情報



【新緑と景観】

毎年6月1日は景観の日とされており、景観法の全面施行日である平成17年6月1日に開催された「日本の景観を良くする国民大会」の大会決議を受け、景観法の基本理念の普及や、美しく風格のある景観づくりの意識啓発を目的として定められたそうです。

新緑の頃の南丹市は、春に新しい芽を吹かせた木々が、初夏にはつややかな緑色の葉をつけ、青空に映える美しい風景が広がっています。今回は鮮やかな新緑が彩る市内の里山風景を紹介します。

景観の小窓



第45景



(園部町地域：若森)



(八木町地域：神吉)



(日吉町地域：田原)



(美山町地域：大野)

問い合わせ先
地域振興課
TEL(0771)68-0019
美山支所総務課
TEL(0771)68-0040



※景観条例(計画)の詳細は市HPに掲載しています。

市民の皆さんをはじめ、南丹市に関わる多くの方々と一緒に、優れた景観を守り育てていきたいと考えていますので、引き続きご理解とご協力をお願いします。

景観計画区域：美山町地域

届出対象行為は、**工事着工の30日前までに市へ届け出ください**

みんなで
描こう

協働のキャンバス 64

地域のさらなる活性化を目指して！

湯浅五郎兵衛で

むらおこし 木住区

日吉町の玄関口にある道の駅「スプリングスひよし」から北へ800mほど進むと、緑深き樹木が一面に広がり「木住(こずみ)」の名にふさわしく、まるで木々がその地に住んでいるかのような地域があります。

諸説ありますが、この地域では材木や薪などを製造する「木挽(きびき)」で生計を立てていた方が多かったこと、地域の入口にある笛吹神社に山の神であり木に囲まれて住んでいると言われる「大山住の尊(おおやまつみのみこと)」が祀られていることが「木住」という名前になったと言われている。



▲ 地域の入口にある笛吹神社

木住区では令和3年度から集落支援事業を活用し、郷土の志士であり幕末を駆け抜けた湯浅五郎兵衛の顕彰活動をはじめました。

昨年は、屋敷跡の草刈りと清掃を区民総出で行い、周囲からよく見えるようにしました。

また、地域外から訪れる歴史愛好家に読んでもらえるよう案内看板を設置するとともに次世代へ歴史をつないでいくための勉強会も開催しました。

今後、屋敷跡の庭園を復元し、区民が集える居場所をつくり、地域外から来られる方々との交流の場にしていきます。



▲ 区民で建てた案内看板

「地域活性化活動の紹介」日吉地域編

「こんにやく」で仲間づくり

新町農家組合

胡麻駅から車で5分程度西へ向かうと新町になります。

江戸時代以前の歴史をひも解くと、鑄物師が集団で暮らし、梵鐘などをつくっていたようです。

幕末には大砲などを鑄造しており、今も鑄物師が住んでいた家の周りには防火用の池が残っています。

鑄物産業が盛んでこの地に暮らす人も多く、胡麻駅が建設されるまでは、胡麻の中心地の一つであったとされています。

しかし、時代が移り変わり、鑄物師を廃業する者や地域を離れる者が増え、結果として鑄物産業は衰退しました。

そのような中、新町は水はけが良く、こんにやく芋を育てる土壌に適していることが分かり、こんにやく作りをするようになりました。

今では、新町農家組合が中心と

なり、「こんにやくで仲間づくり」をスローガンに、地域外から指導者を招き、植え付けから芋ほり、加工までの工程を展開しています。

この取組により交流の場は地域内にとどまらず、地域外からも人呼び込むことができ、毎年11月を含め総勢約30名の参加者があります。

今後もこの取組を継続し、地域内外の交流を図っていきます。



▼ みんなで「こんにやく」づくり



地域でお手伝いできることがあればぜひお声をください。

問い合わせ先 集落支援員室

TEL (0771) 6810108

南丹市観光協会連絡会だより

紙芝居で地域の魅力発信

園部文化観光協会が、多くの人に園部町を知ってもらおうことを目的に、「最後の城」である園部城の紙芝居「園部城ものがたり」を作りました。

ストーリーは園部文化観光協会の小林会長が、絵は園部町に移住してこられたイラストレーターの鈴木裕希さんが担当。大阪の陣での園部藩初代藩主小出吉親の戦功から、1869年に城が完成するまでの経過を説明しています。



▲ツアー参加者へ園部城をアピール

5月3日に開催された「南丹お城サミット」でも紙芝居が披露され、老若男女を問わず多くの人が足を止め話に聞き入っていました。園部文化観光協会では、紙芝居を利用して園部城を巡るツアーや、地域学習を計画しており、他のスポットを紹介する紙芝居の作成も計画中です。

温泉総選挙3年連続1位獲得

5省庁(環境省、内閣府、総務省、経済産業省、観光庁)が後援し、投票で温泉地を応援する参加型地域活性化プロジェクト「温泉総選挙2021」のスポーツ・レジャー部門で「ひよし温泉」が1位を獲得しました。2019年から3年連続の1位獲得になりました。



ぶらり八木でふれあいハイキング

5月8日に八木町観光協会主催で「鎌倉期散策・文覚上人、巴御前の伝承の地を歩く」が25人の参加により開催されました。

コースは、JR嵯峨野線八木駅前をスタートし、大堰橋・巴塚・如城寺・文覚堂・西光寺を巡りJR吉富駅にゴールするもので、八木町に縁の深い文覚上人と、大河ドラマ「鎌倉殿の13人」で、武勇に優れ、戦場を駆け抜ける強く気高き女武者として描かれる巴御前の伝承の地を巡りました。

終日晴天のハイキング日和で、参加者は真剣に説明に耳を傾けておられました。



▲西光寺にて住職の話を書く参加者

南丹市

インスタグラム

フォトコンテスト

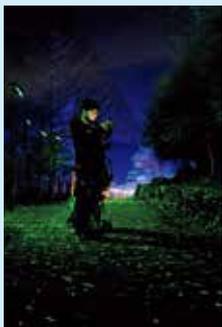
2021年1月・2月・3月優秀賞
テーマは「これ秘密です！」



作品名：雪夜
撮影場所：(美山町)かやぶきの里
撮影者：@mi27272727



作品名：大野ダム上流で観れる水中木
撮影場所：(美山町)大野ダム上流
撮影者：@m.takayama4287



作品名：まるで異世界
撮影場所：(園部町)シナスタジアヒルズるり溪温泉
撮影者：@tekitouni_ins

今年度インスタグラム
フォトコンテストにつ
いては、こちら↓



食は、

まぢびんろ



-54-

おいしい薄味で健幸生活

「食事を通じた健幸づくりのすすめ」

南丹市は、高血圧の方が多い傾向にあります。その予防・改善のために、妊婦の方から高齢の方まで切れ目のない支援ができるよう取り組んでいるところです。家庭で取り組める食事の工夫を紹介し

おいしい薄味って？

高血圧の予防・改善のためには、塩分を控えることが大切なのですが、栄養士が薄味をすすめると「食がすすまない」「水っぽくておいしくない」という声をよく聞きます。無理なく薄味の食習慣を続けるためには、ただ調味料を減らすのではなく、「おいしい薄味」にすることがポイントです。

酸味や香りをきかせる

柑橘類の果汁や皮、ごまやごま油、しょうがを加えることで味にメリハリが付き、満足できる味付



けになります。



だしや素材の味を活かす

調味料で足りない味を補うのではなく、好みのだしや旬の野菜を取り入れ、うま味を活用することでおいしくいただけます。

また、旬の野菜は栄養価が高く、とり過ぎた塩分を体の外に排出する働きもあるため、食事に積極的に取り入れましょう。

栄養成分表示をチェックする

「これは何kcalかな」とエネルギーを確認される方は多いと思います。それと一緒に「食塩相当量」もチェックしてみましよう。加工食品やドレッシングなどは、種類に

栄養成分表示1袋 (〇〇gあたり)	
エネルギー	〇〇kcal
たんぱく質	〇〇g
脂質	〇〇g
炭水化物	〇〇g
食塩相当量	〇〇g

めざせ！なんたん健幸シェフ！みんなのレシピで家族やまちを元気に

南丹市健幸・食育レシピコンテスト

作品募集

募集内容 (2つのテーマから選択)

①野菜や米を使ったレシピ

南丹市内で生産されている野菜や米を積極的に使ったもの

- 夏野菜に偏らず、四季を通して使用できる野菜も組み合わせること
- 肉、卵、大豆・大豆製品等を組み合わせてもよい

対象者

南丹市内在住の小・中学生

応募方法

応募用紙に必要事項を記入し、南丹市 保健医療課へ提出

②和食健幸レシピ

「かつおだし」を活かした和食レシピ

- 野菜、米、肉、卵、大豆・大豆製品等の身近な食材を使用し、「塩分控えめ」「脂肪分控えめ」「カルシウムアップ」などを意識した健幸レシピ

締切り

令和4年9月30日(金)

応募された皆さんに、参加賞があります！

家族と一緒に考えたものでも応募できます。皆さんのレシピで家族やまちを元気にしていきましょう！ご応募お待ちしております。

よって食塩相当量に差があります。少ないものを選ぶことで、自然と薄味につながります。好評だった「おいしい薄味」レシピは、写真を撮るなど記録し、友人、近所の方にシェアしてみましよう。自身の健幸づくりだけでなく、周りの方へも健幸の輪が広がっていきます。今日から、健康で幸せな食生活を送りましょう。

問い合わせ先
南丹市食育推進委員会
(事務局・保健医療課)
TEL (0771) 68-0016

南丹市健幸・食育レシピコンテスト今年度も「南丹市健幸・食育レシピコンテスト」を実施します。おいしく健幸に繋がる家庭のレシピをご紹介します！

いきいき南丹

-110-

お元気ですか？
保健師です。



タバコから自分と大切な人を守ろう

タバコ対策の高まり

喫煙マナーから喫煙ルールへ

日本では、2020年4月より、健康増進法の一部を改正する法律が全面施行されました。これにより、望まない受動喫煙を防止するための喫煙マナーが喫煙ルールへと変わりました。

多くの施設において室内が原則禁煙に

20歳未満の方は喫煙エリアへ立ち入り禁止

喫煙室の設置が必要

標識掲示が義務付け

喫煙室には喫煙者が長時間に

2019年	2020年
7月 一部施行①(喫煙する際の周囲の状況への配慮義務)	7月(東部オホバ)
7/1	7/1
一部施行②(学校・病院・児童福祉施設等、行政機関)原則敷地内禁煙	7/1
	4/1
	全面施行(上記以外の施設等)原則屋内禁煙

大切な人に害を与えていませんか？

ポイント！

- 他人のタバコの煙を吸うだけで、喫煙者と同じ病気のリスクがある。
- 70種類以上の発がん性物質を含む。
- タバコの臭いを嗅いただけでも健康被害を受けている。

タバコには70種類以上の発がん性物質が含まれており、非喫煙者は、タバコに関する感受性が高く、少しのタバコの煙でも健康被害を受けるといって研究報告があります。

また、喫煙後の服や髪にはタバコの煙がまとわりついており、有害物質を拡散している状態となっています。そのため、「タバコの臭いがする」と感じる時には受動喫煙が健康に影響を及ぼしています。

新型コロナとタバコ

2020年の新型コロナウイルス感染症の世界的な流行により生活は一変しました。流行から2年目が経過している今も、ウイルスは変異を繰り返して、流行を続けています。

ウイルス研究の中で、喫煙者が新型コロナウイルスに感染すると重症化しやすく、非喫煙者やタバコと縁のない子ども達は重症化しにくいと報告されています。

新型コロナウイルスは人の気道などにあるACE2受容体という場所から体内へ侵入することが研究で明らかとなりました。

このACE2受容体は喫煙者には多く、非喫煙者や子どもでは少ないことがわかっています。

そのため、喫煙者は新型コロナウイルスが体内へ侵入しやすい状態であり、重症化しやすいのです。



あなたの禁煙を応援します

タバコをやめられないのは身体的、精神的ともに依存性が高いことが原因です。そんな依存性の高いタバコを一人でやめるのはとても難しい事です。

そこで、南丹市ではタバコをめたい方、やめようか悩んでいる方のきっかけづくりとして「禁煙相談会」を実施します。

- 日時
7月28日(木)①14:30~ ②15:30~
8月31日(水)①14:30~ ②15:30~
- 場所
いきいきオアシス 日吉コミュニティールーム
(JR鍼灸大学前駅徒歩1分コンビニ等複合施設内)
- 定員
1日2名(予約制)※左記、問い合わせ先で電話予約
- 内容
保健師、薬剤師による個別相談等

一人で悩まず、気軽に相談ください。

問い合わせ先 保健医療課
Tel(0771)68-0016

「あたたかい関わりを大切に」

自

分らしく生きる権利である「人権」は、人との関わりの中でこそ実感できるものではないかと考えています。

学

校生活を送る上で、人との関わりは、なくてはならないものです。毎日子どもたちは、友達や地域の方、先生など、たくさんの人と出会い、様々な関わりを持ちます。

本

校では、人との関わりの中の「あ」を大切にしています。「明るいあいさつ」「あたたかい言葉」相手の話をよく聞く」です。

人

との関わりの第一歩であるあいさつ。視線を合わせて、明るい声であいさつを交わし、気持ちよく一日がスタートできるよう、特に朝のあいさつを大切にしています。「おはようございます！」という明るいあいさつで、気持ちも明るくなります。意識的に取り組むことで、あいさつの大切さやあいさつが持つ不思議な力を、実感してほしいと思います。

ま

た、学習では、互いの考えを交流したり、アドバイスし合ったりする中で、友達の良さや頑張りに向けて、「それいいやん！」

「頑張ってるなあー！」など、あたたかい言葉を送る姿があります。友達の見方や頑張りに対して、共感や称賛の気持ちを伝えるあたたかい心が育ってきています。「相手の話をよく聴き」、寄り添うことができるからこそ、「あたたかい言葉」がかけられるのだと思います。

そ

して、毎月十日は「人権デー」として、自分や友達の頑張りや良さに目を向け、認め合う活動をしています。友達だけではなく、自分の良さにも気付き、友達と同じように自分のことも大切にできる子どもたちを育てていきたいと考えています。

全

ての教育活動を通して、人権教育を「を合い言葉に、人とのあたたかい関わりにあふれる園部第二小学校を目指します。」



▲にこ二っこ遠足

園部第二小学校

人権教育主任

塩見

ともこ

ふ・れ・あ・い



—第55回—

「子どもが

子どもでいられるまちに」

ヤングケアラーとは、本来大人が担うと想定されている家事や家族の世話などを日常的に行っている子どものことです。例えば、「障がいや病気のある家族に代わり、買い物・料理・掃除・洗濯などの家事をしている」「家族に代わり、幼いきょうだいの世話をしている」「障がいや病気のあ

るきょうだいの世話や見守りをしていて」「目を離せない家族の見守りや声かけなどの気づかいをしている」などです。

令和2年度の厚生労働省の調査では、回答した中学生の17人に1人、全日制高校生の24人に1人が「世話をしている家族がいる」と回答。うち6割超が誰にも相談したことがあ

りませんでした。

子どもが家事や家族の世話をすることは、ごく普通のことだと思われるかもしれませんが、家族のケアをすることで、自分の時間が取れない、勉強する時間や部活に打ち込む時間が十分に取れない、ケアについて話せる人がいなくて孤独を感じる、ストレスを感じ、友人と遊ぶことができない、睡眠が十分に取れない、というヤングケアラーは少なくありません。このように、子どもが担うケアの負担は大きいものがあります。

「子どもとしての時間」と引き換えに、家事や家族の世話をしているのです。

このことにまわりの大人が気付き、声をかけ手を差しのべることで、ヤングケアラーは、「自分は一人じゃない、誰かに頼ってもいいんだ。」と思うことができそうです。私たち大人の手で、子どもが子どもでいられるまちを、そして、すべての子どもたちが、やりた

いことができる社会を築いていきたいものです。

(人権政策課)

南丹市立図書館

中央図書館 TEL (0771) 68-0080
八木図書室・日吉図書室・美山図書室
(休館日:毎週月曜日・祝日)

<https://www.lics-saas.nexs-service.jp/nantan/>

図書館へようこそ!

No.95



イメージキャラクター“なびっと”

大切な本を守るためのお願いです。

図書館の本には、付箋を貼らないでください。

調べものをされる時や、しおり代わりに付箋を使われることがあります。簡単に貼ったりはがしたりできて便利なものですが、あまり知られていないことですが、付箋をはがすときに残った糊の成分で紙が変色してしまったり、貼った場所によっては、本の文字が付箋について取れたりする場合があります。

本が傷むのを防ぐため、借りた本には付箋を貼らずに、しおりや細く切った紙などをはさむようにされてはいかががでしょうか。

図書館の本は市民のみなさんの財産です。大切に読んでいただくために、ご協力をお願いします。

新刊紹介



『紙花』

著者…藤枝 まつえ
発行…河出書房新社



シロツメクサやスミレなど、野の花を紙で作ってみませんか?作って楽しく飾って嬉しい、紙花作りの本です。

『ゆきちゃん、ぼくともだち!』

作…武田 美穂
発行…童心社



病気をしてから、子どもに戻ったようになったおばあちゃん、その変化を受け入れようとする孫との、心温まる交流を描いています。

暮らしとホッと

—第80回—
消費生活情報

「電気代が安くなる」? 電力契約の訪問販売に注意!

(独)国民生活センター発表資料から

事例 賃貸マンションに入居して間もなく、訪問してきた男性に「マンション全体で契約する電気が当社に変わる」と言われ、氏名、電話番号、生年月日を知らせたが名刺も書面ももらっていない。勝手に契約先を変えられないか心配だ。

(10代 女性)



ひんがし助言

電力の小売りが全面自由化され、「電気代が安くなる」、「マンション全体で電力会社が当社に変わる」などと、電力の勧誘を受けたという相談が寄せられています。中には検針票を見せただけで、契約先の電力会社が変わらせていたという相談も寄せられています。

こんな言葉の勧誘があれば
要注意、しっかり確認を!

- 「大手電力会社の委託を受けている」と言われたら、会社の情報や訪問の目的を確認する。
- 「電気代が安くなる」と言われたら、契約プランの内容を確認し、必ず比較検討する。
- 「このマンション全体の契約が切り替わる」と言われたら、管理会社等に必ず確認する。
- 「検針票を見せて」と言われたら、すぐに見せない。
- 一人で悩まずご相談ください
- 電話や訪問販売の契約は、契約書を受け取ってから8日以内ならクーリング・オフできます。
- 不安なことや被害にあったかとも思うことがあれば、左記窓口にお気軽にご相談ください。

お気軽にご相談ください

消費者ホットライン
TEL 188 (いやや!)

南丹市消費生活相談窓口
TEL (0771) 68-0100

月曜・火曜・金曜 祝日は休み
午前9時～午後4時

京丹波町消費生活相談窓口
TEL (0771) 82-3803

水曜・木曜(祝日は休み)
午前9時30分～午後4時

(商工課)



素敵な音を届ける
—西本梅バンド—

「西本梅バンド」は、あかまつの丘西本梅(旧西本梅小学校)を拠点として、平成27年度に結成された音楽グループです。現在は10名がメンバーとして活動されており、それぞれがギター、ベース、ドラム、キーボード、ボーカルなどを担当されており、地域のイベントや施設訪問の場などで昭和歌謡や童謡などを演奏されています。

メンバーが集まったの練習は月1回ほどで、個人練習が基本だそうです。また、専用スタジオもあり、本格的な音楽グループであることが分かります。

5月21日にはアスエルその

活動風景



▲練習などで使用する専用スタジオもあります

べで、園部町ボランティア連絡協議会が主催するイベントに出演され「遠い世界に」「ヨイトマケの唄」

「高原列車は行くよ」の3曲を演奏されました。新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、来場者と一緒に歌うことはできませんでしたが、演奏終了後には来場者から盛大な拍手が贈られました。

西本梅バンドの下間さんは「皆さんと一緒に楽しむことが何よりの喜びです。これから先もできるかぎり長く音楽を続けていきたいです」と話されました。

音楽好きが集まる「西本梅バンド」の皆さん。その西本梅バンドが奏でる音楽は聴く人を笑顔にする力があります。これから先も、その音楽で多くの人びとに楽しさと感動を届けていくことでしょう。

《問い合わせ先》
南丹市社会福祉協議会園部事務所
TEL : (0771) 6 2 - 4 1 2 5

堰水好日

市報

絵本の世界には、民話を素材として生まれた秀作が多くある。「かさじぞう」、「こぶとりじいさん」、「ぶんぶくちやがま」、「一寸法師」、「うらしまた郎」などなど。民衆の生活の中から生まれ、民衆によって口から口へと伝えられてきた民話。ほのぼのと温かくユーモアがあつて、それでいてしっかりと人の生き方を論じてくれる作品が少ない。

もちろん海外でも名作として評価を得ている作品は山ほどある。イギリス民話「ジャックと豆の木」、モンゴル民話「スーホの白い馬」、ノルウェー民話「三匹のやぎのがらがらどん」、ブルガリア民話「金の鳥」など。その中にウクライナ民話「てぶくろ」やロシア民話「おおきなかぶ」がある。

どちらも子供たちには大人気の絵本。「てぶくろ」はお爺さんが落とした手袋の中にネズミ、カエル、ウサギ、キツネ、オオカミ、遂にはイノシシやクマまで次々と入る。弾けて破れそうな手袋の中で狭いながらも仲良く過ごす。「おおきなかぶ」は、お爺さんが巨大なカブを抜こうとしてもなかなか抜けず、家族や動物が集まり皆で力を合わせる。

ウクライナとロシアにゆかりのある2つの作品は社会の共生や協力の大切さを描いている。こんな優れた作品を生み出した両国は、今は皮肉にも戦争状態である。ロシアのウクライナ侵攻による凄惨な状況が毎日報道され、特に市民への無差別

な暴力や虐殺報道は見聞きするのがつらい。

市議会及び市では3月14日、議長と市長連名でロシアのウクライナへの侵略抗議、ロシア軍即時撤収と国際法の遵守を求め声明を発表。市では募金箱設置やウクライナ支援のライトアップを行っている子どもたちは、現実をどう受け止めているのか気にかかる。

市内のある中学校では生徒会での話し合いを重ね、ユニセフ(国連児童基金)ウクライナ緊急募金を始めた。ユニセフ活動に賛同し、考え方の違いを超えて、「自分たちと同じ世代の人達が当たり前前かが当たり前に保証されることを願って」と訴えている。活動は「平和を願い自ら行動を起こすことができる生徒」を目標としている。拍手を贈りたい。

民話は庶民の創造である。戦争は国家という権力の破壊であり、犠牲は必ず庶民に降りかかってくる。ロシアとウクライナは今対立しているが、民話から生まれた「てぶくろ」や「おおきなかぶ」は悲しい現実を乗り越えるためにも、どちらもしっかりと読み継がれてほしい。

南丹市長 西村 良平



▲庭のペニバナトキワマンサクの花

編集後記

今年の夏も暑い日が続くのでしょうか？

個人的に暑いのは苦手で、なるべく冷房の効いた部屋に居たくなりますが、夏は海や花火、夏祭りなど楽しいイベントが盛りだくさんで、何かと出かけている事も多い気がします。

皆さん、今年の夏の予定はもう決まっていますか？熱中症には十分注意していただき、楽しい夏を過ごしましょう。

(M)



●総人口：30,745人(+1)
(男：14,982人・女：15,763人)
(-1) (+2)
●世帯数：14,424世帯(+18)
(令和4年6月1日現在)
()内は前月比



市の花 さくら 市の木 ふな 市の鳥 オオルリ

森・里・街・ひとがきらめくふるさと 南丹市

写真掲載の応募をお待ちしています。(応募数によっては順番待ちになることがあります)詳しくは秘書広報課まで

広報 南たん

編集・発行：南丹市役所 市長公室秘書広報課
〒622-8651 京都府南丹市園部町小桜町47

TEL:0771-68-0065 FAX:0771-63-0653
URL:https://www.city.nantan.kyoto.jp/www/
e-mail:hisyo@city.nantan.lg.jp



本紙は環境への配慮から、FSC®森林認証紙、ベジタブルインク(植物油)を採用しています。